

当機構における新型コロナウイルス感染者の発生について

当機構東京本部（東京都新宿区）に勤務する職員2名が、7月5日、8日にそれぞれ新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。当該職員は1名が入院加療中、1名が自宅療養中です。

保健所による調査の結果、当該職員との濃厚接触者は2名とのご指導を受けています。この2名は14日間、自宅内で健康観察を行うこととしました。

当機構は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、昨年3月よりテレワークを基本として業務を継続しており、職場における新型コロナウイルス感染症予防対策に取り組んでいますが、今般の出来事に鑑み、当機構の事務所内の消毒を実施するとともに、他の職員の健康観察を継続しております。

関係各位にはご心配とご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解をいただけますようお願い申し上げます。

当機構では、引き続き関係各位ならびに職員とその家族の安全・安心と健康維持を最優先とし、感染予防対策を励行して、感染拡大防止に努めてまいります。

令和3年7月5日（7月8日更新）

特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構